

平成16年2月20日

各 位

会 社 名 株式会社 愛媛銀行
代 表 者 名 頭 取 一色 哲昭
(コト) 番号 8541 東証、大証各第1部
問 合 せ 先 取締役企画広報部長
久賀 秀雄
TEL (089) 933-1111

四半期情報の開示について

当行の平成16年3月期第3四半期(平成15年10月1日から平成15年12月31日)における四半期情報について、お知らせします。

(注) 以下に記載する各四半期の数値は、会計監査人による監査を受けておりません。

1. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成15年12月末	平成15年6月末	平成15年9月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	199	262	223
危険債権	397	380	385
要管理債権	371	372	341

(注) 上記の平成15年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき年度末に開示する計数とは異なるため、計数は連続しておりません。

- 平成15年12月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」の金額は、同年9月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」に四半期中の回収額等を加減した同12月末時点における金額(債務者区分()残高)をベースとし、同9月末から12月末までに倒産、不渡り、廃業等の客観的な事実ならびに業況悪化等があった債務者について、当行の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い、債務者区分が下方に変更になったと認められる債務者に対する債権額を新たに加算、または、「危険債権」を減算し「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」を加算しております。

なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権(破綻懸念先の債権)

要管理債権(要注意先のうち、元金又は利息の支払いが3カ月以上延滞しているか、または貸出条件を緩和している債権)

- 平成15年12月末の「要管理債権」の金額は、同年9月末の「要管理債権」に四半期中の回収額等を加減した同12月末時点における金額をベースとし、同9月末から12月末の間に正常先、要注意先の債務者に対する債権のうち新たに3カ月以上延滞となった債権、新たに貸出条件を緩和したことを確認している債権を加算し、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」に変更になった金額を減算しております。

2. 自己資本比率 (国内基準)

	平成16年3月末 (予想値)	平成15年3月末 (実績)
連結自己資本比率	7.1%程度	7.18%
連結Tier 比率	4.2%程度	4.14%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(参考)

平成15年9月末 (実績)
7.13%
4.22%

3. 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

評価差額

	平成15年12月末				平成15年6月末				
	時価	評価差額		時価	評価差額		時価	評価差額	
		うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損
その他有価証券	1,985	20	73	53	2,028	30	75	44	
株式	310	28	51	22	298	12	36	24	
債券	1,603	2	22	24	1,644	28	38	10	
その他	71	6	0	6	85	9	0	9	

(単位:億円)

(参考)

平成15年9月末			
時価	評価差額		時価
	うち益	うち損	
1,877	11	67	55
312	28	47	19
1,488	9	19	29
77	6	0	6

(単位:億円)

(注) 1. 平成15年12月末の「評価差額」および「含み損益」は、平成15年12月末時点の帳簿価額(償却原価法適用前、減損処理前)と時価との差額を計上しております。

2. なお、満期保有目的の債券、子会社 関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりであります。

	平成15年12月末				平成15年6月末				
	帳簿価額	含み損益		帳簿価額	含み損益		帳簿価額	含み損益	
		うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損
満期保有目的の債券	287	15	15	-	297	28	28	-	
子会社 関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	

(単位:億円)

(参考)

平成15年9月末			
帳簿価額	含み損益		帳簿価額
	うち益	うち損	
287	14	14	-
-	-	-	-

(単位:億円)

4. デリバティブ取引 (単体)

(1) 金利関連取引
該当ありません。

(2) 通貨関連取引

区分	種類	平成15年12月末			平成15年6月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
		取引所	通貨先物	-	-	-	-
店頭	通貨スワップ	-	-	-	-	-	-
	為替予約	9	0	0	33	0	0
	通貨オプション	-	-	-	-	-	-

(単位:億円)

(参考)

平成15年9月末		
契約額等	時価	評価損益
-	-	-
-	-	-
27	-	-
-	-	-

(注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引
該当ありません。

(4) 債券関連取引

区分	平成15年12月末			平成15年6月末		
	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
	取引所	-	-	-	-	-
店頭	-	-	-	250	3	3
合計	-	-	-	-	-	3

(単位:億円)

(参考)

平成15年9月末		
契約額等	時価	評価損益
-	-	-
-	-	-
-	-	-

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(5) 商品関連取引
該当ありません。

(6) クレジットデリバティブ取引
該当ありません。

5. 預金・貸出金の残高(単体)

(1) 預金・貸出金の残高

(単位:億円)

	平成15年12月末	平成15年6月末
預金等(未残)	14,485	14,672
貸出金(未残)	12,080	11,950

(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金

(参考) (単位:億円)

平成15年9月末
14,355
11,958

(2) 個人・法人別預金残高

(単位:億円)

	平成15年12月末	平成15年6月末
個人	9,884	9,795
法人	4,463	4,755
合計	14,347	14,550

(注) 譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定を除く

(参考) (単位:億円)

平成15年9月末
9,749
4,438
14,188

(3) 消費者ローン残高

(単位:億円)

	平成15年12月末	平成15年6月末
消費者ローン残高	2,894	2,803
住宅ローン残高	2,258	2,176
その他ローン残高	635	627

(参考) (単位:億円)

平成15年9月末
2,866
2,220
646

以上